

講座名	糖尿病・生活習慣病予防講座	
代表者	特任教授	山口聡子
構成員	特任講師	岡田啓
	特任助教	井上玲子
	届出研究員	倉川佳世
	届出研究員	新家裕朗

【 講座概要 】

当講座は、国民の健康増進に資することを目的に、腎臓・内分泌内科と糖尿病・代謝内科を協力講座とし、朝日生命保険相互会社との社会連携講座として 2018 年 4 月に開設した。糖尿病や生活習慣病の発症・進展・重症化、また介護に至るまでの因子を同定することにより、生活習慣病、ならびにこれらにより引き起こされる疾患の発症および重症化の予防、さらには要介護者の減少につながると考えられる。当講座では、様々な医療データベースを多角的に解析し、生活習慣病の発症から進展・重症化、また介護に至るまでのシームレスな研究に取り組んでいる。

【 研究内容 】

糖尿病をはじめとする生活習慣病は、脳血管疾患、心疾患、がんなどの疾患を引き起こすリスクとなり、要介護の要因にもなる。当講座では、超高齢社会において、健康寿命の延伸のため、生活習慣病の発症、進展・重症化、介護に至るまでの要因について解析を行っている。

(1) 介護に関する研究

大規模データベースを用いて、要介護にいたるリスクファクターを同定する。

(2) 糖尿病の受診中断および未受診に関わるモデルの構築

商用の特定健診の結果およびレセプト情報を含む大規模データベースを用いて、糖尿病患者の受診中断に関わる因子の同定を行う。また、健診で糖尿病を指摘され受診勧奨されたにも関わらず受診しない集団を予測するモデルを構築する。

本研究は、医学系研究科 公共健康医学専攻臨床疫学・経済学 康永秀生教授との共同研究として行っている。

(3) コロナ禍の他疾患への診療の影響に関する研究

入院患者のレセプト情報を含むデータベースを用いて、コロナ禍が入院診療、外来診療、内視鏡、リハビリ、処方などに与えた影響について俯瞰的に評価する。また、コロナ禍および 5 類移行が COVID-19 以外の呼吸器疾患に与えた影響について評価する。

本研究は、厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 JPMH20CA2046、厚生労働科

学研究費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 JPMH21HA2011, JPMH23HA2011, JPMH24HA2015 の助成を受け実施している。

また、上記以外にも、脂肪肝に関する研究、蛋白尿と骨折のリスクに関する研究、がんの治療における時間毒性に関する研究などを行っている。

【 今後の展望 】

今後も引き続き、協力講座、共同研究先の講座と連携しながら、各種の大規模データベースを用いて、糖尿病やがんなどの発症や重症化、介護にいたるリスクファクターの同定、予測モデルの構築に取り組んでいく。

【令和 6年度活動実績】

<論文・著書>

1. Okada A, Aso S, Kurakawa KI, Inoue R, Watanabe H, Sasabuchi Y, Yamauchi T, Yasunaga H, Kadowaki T, Yamaguchi S, Nangaku M (2024) Adding biomarker change information to the kidney failure risk equation improves predictive ability for dialysis dependency in eGFR <30 ml/min/1.73 m. *Clin Kidney J* 17 (11):sf321. doi:10.1093/ckj/sf321
2. Okada A, Yamana H, Watanabe H, Manaka K, Ono S, Kurakawa KI, Nishikawa M, Kurano M, Inoue R, Yasunaga H, Yamauchi T, Kadowaki T, Yamaguchi S, Nangaku M (2024) Diagnostic validity and solute-corrected prevalence for hyponatremia and hypernatremia among 1 813 356 admissions. *Clin Kidney J* 17 (12):sf319. doi:10.1093/ckj/sf319
3. Okada A, Yamaguchi S, Imaizumi T, Oba K, Kurakawa KI, Yamauchi T, Kadowaki T, Nangaku M (2024) Modification Effects of Albuminuria on the Association Between Kidney Function and Development of Anemia in Diabetes. *J Clin Endocrinol Metab* 109 (4):1012-1032. doi:10.1210/clinem/dgad660
4. Okada A, Oba K, Kimura T, Hagiwara Y, Ono S, Kurakawa KI, Michihata N, Yamauchi T, Nangaku M, Matsuyama Y, Kadowaki T, Yamaguchi S (2024) Steatotic liver index: An interpretable predictor of steatotic liver disease using machine learning with an enhanced shrinkage method. *Hepatology Research*. <https://doi.org/10.1111/hepr.14156>
5. Araie H, Seki T, Okada A, Yamauchi T, Nangaku M, Kadowaki T, Ohe K, Yamaguchi S (2025) Temporal trends in time toxicity of R-CHOP: a nationwide hospital-based database analysis in Japan. *Support Care Cancer* 33 (4):293. doi:10.1007/s00520-025-09335-7
6. Kurakawa KI, Okada A, Konishi T., Michihata N., Ishimaru M., Matsui H., Fushimi K., Yasunaga H., Yamauchi T., Nangaku M., Kadowaki T., Yamaguchi S. Children Comorbidity Score, a simple predictor for in-hospital mortality: A nationwide inpatient database study in Japan. *JMA Journal*, in press